

中学生を対象に出前授業と 職業体験を実施

「物流」について理解を深めてもらい、
将来の職業選択の参考に！



大阪府トラック協会では、11月7日～9日に河北支部の株式会社ロイヤルコーポレーションの協力により中学生を対象に出前授業と職業体験を実施した。

この出前事業と職業体験は、次世代を担う子供たちに普段接する機会が少ない「物流」について理解を深めてもらい、将来の職業選択の参考としてもらうことが目的である。

7日に実施した出前授業では豊中市の株式会社

ロイヤルコーポレーション事務所内で、豊中市立第七中学校の生徒2名に当協会・交通環境部 佐藤高司部長らが講師となり、トラックミニ百科などを教材に講義が行われた。

8日、9日は、株式会社ロイヤルコーポレーションの方々の協力により、トラックへの積み込み、トラックに同乗しての配達や車内清掃などの職業体験が行われた。

最後に、齋藤常務理事から3日間の講評と受講者2名に対し、修了証書が手渡された。



職業体験する2名の中学生



齋藤常務理事より修了証書が手渡される